

令和3年第54回 グループホームまみや地域運営推進会議 議事録

会議日時	令和3年 7月 30 日 月曜日 時間 13:30 ~14:30						
場所	アンシャンテ1階会議室						
議題	1、グループホームまみやの現状報告			2、ヒヤリハット、事故報告			
	3、地域運営推進会議アンケートより			4、その他			
出席者	ご家族 名		地域住民代表 2名		市町村職員 1名		町会議員 1名
	民生委員 1名		区長 1名		職員 3名		
ご利用者の状況							合計
	男 性 1名		平均年齢		89歳		男性 1名
	女 性 6名		平均年齢		77歳		女性 7名
							年齢 87.3歳
	介護区分の分布	要支援2 0名	要介護1 0名	要介護2 2名	要介護3 1名	要介護4 3名	要介護5 1名
							平均介護度 3.4
1.【入居状況等】 空室2							
2.【ヒヤリハット報告】 16件別紙参照 【事故報告】 なし ・骨折して入院され短期間で退院された方の報告が多い。 ・在宅酸素のヒヤリハットは命に係る事なので注意したい。							
3.【前々回のアンケート等よりお知らせ出来ていない項目についての報告】							
<u>＜コロナワクチン接種後経過＞</u>							
訪問診療の医師により、利用者様と全スタッフが1・2回の接種を終了しました。少々の副作用が出た方が数人いたものの大事なく経過しました。							
<u>＜まみや現場の課題・問題＞</u>							
・20代～40代のスタッフが少ない。(次世代に繋げて行かないと)							
・グループホームまみやが地域の人々に知られていない。市町村が保険者で地域密着型でありますので地域に浸透させていきたいと思えます。							
<u>＜認知症サポーターについて＞</u>							
・この制度は2005年厚生労働省の呼びかけでスタートしました。目的は、地域ぐるみで認知症の方とその家族を支援する事です。認知症の方が安心して暮らせる町を実現する事にあります。認知症に対する正しい知識と理解を持ち偏見を持たず認知症の方や家族を温かい目で見守る応援者になって頂きたい。近年では町の店舗や法人、社会事業者が認知症サポーターとして活動している事例もたくさんあります。(認知症サポーターがいます。認知症の人に優しいお店)このようなステッカーも貼られています。							
サポーターになるには「認知症サポーター養成講座(90分)」を受講すれば誰でもOK全国で900万人を突破しました。(オレンジリング)							
・グループホームは地域密着型と指定されているので地元の方に応援して頂けたら幸いです。傾聴ボランティア、見守りボランティアの方、空いた時間の1～2時間で良いのでご協力をお願いしたいと思います。							
<u>＜実務者研修講座開講について＞</u>							
デイサービスふなの事業所を会場とし登録し、日曜日に教室を配置します。(別業者の介入有り)本年度は締め切りました。来年度以降に参加を募ります。							
<u>＜介護に付いての相談(よろず相談)について＞</u>							
コロナが落ち着くと思われる9月～10月に向け準備を始めています。富南グループ事業所に昇り旗を立てて、グループホームまみやを窓口に開始する予定です。毎週金曜日に開催致します。							
<u>＜ご意見・質疑応答＞</u>							
町でも他の施設も人材確保に苦勞している。(町議)							
都心の施設には若い人がいると思われる。特に若い人は特別養護老人ホームに行かれる事が多い。体力が無いと身体介護は出来ない。認知症ケアの対応は身体介護だけではない。(職員)							
法人内に2箇所のグループホームが有り、介護福祉士が多い。又まみやでは全職員の中で介護福祉士の資格を持っていない職員は1名で有る。法人協力の実務者研修を利用し、介護福祉士の取得を目指してほしい。又、人材の確保に繋がればと思います。(職員)							

#### 4.【その他】

7月3日 9:20頃、大場川堤防側農業用水路からの氾濫が有りました。気付いた時にはグループホームまみや前の道が川のように流れていて、駐車場周辺の道路に10～15cm位の水位あり。法人内他部署と連携を取り、法人内の別建物に入居者様全員と、職員とで避難しました。今回幾つかの反省点が法人防災委員会の中で上がっているので検討対応をして行く。

次回予定

令和3年9月24日(金) 時間 13:30～